

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ ICU に入室した重症 COVID-19 肺炎患者の身体組成 (body composition) と転帰との関連についての単施設後方視的探索研究
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部附属板橋病院 救命救急センター 木下 浩作
＜研究期間＞ 承認日 ～ 令和 7（西暦 2025）年 3 月 31 日
＜対象となる方＞ 西暦 2020 年 4 月～西暦 2021 年 9 月の期間に救命救急センターで COVID-19 感染症の治療を開始された方
＜研究の目的＞ COVID-19 感染症の将来の治療に役立てるために、血液検査や CT 画像検査などの治療のために行った検査をもとに、筋肉量が多いほうが COVID-19 感染症の重症化のリスクが下げられるかなどを調べます。
＜研究の方法＞ 上記期間において当院救命救急センターに入院した方を対象に CT 画像検査から大胸筋や脊柱起立筋、また腹部の皮下脂肪や内臓脂肪について断面積と体積の測定を行います。採血検査の結果、臨床情報、臨床経過に加えて身長や体重などのデータも参考にして、体組成との関連のある因子を探し、またそれらが転帰とどのように関わるかを調べます。
＜研究に用いる試料・情報の項目＞ CT などの画像検査、病歴、治療歴、その後の経過、採血結果等

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

救命救急センター 氏名：中林 隼斗

電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2800 (PHS) 8499